

第2章

新潟市の住生活の現状と課題

2-1 住生活を取り巻く社会情勢

2-2 住生活の現状

2-3 住生活の課題

第2章 新潟市の住生活の現状と課題

本市における住生活の現状と課題を整理します。

2-1 住生活を取り巻く社会情勢

2-1-1 人口・世帯数の動向

・人口は平成17年がピーク、世帯数は増加傾向。

[データ解説]

- ・人口は、平成17年をピークに減少に転じています。
- ・世帯数は、増加傾向が続いていますが、世帯人員は減少しています。

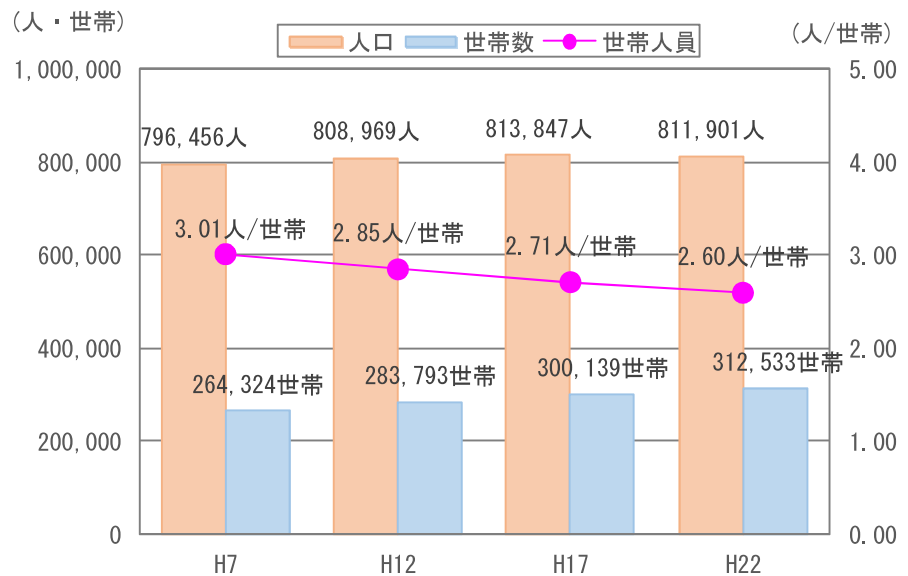


図2-1-1-①【新潟市】人口・世帯数の動向 (出典：国勢調査)

・今後人口減少が加速。

[データ解説]

- ・人口は、今後も減少傾向が続く見通しとなっており、平成52年に66.8万人となり、平成22年と比較し、14.4万人減少すると見込まれています。

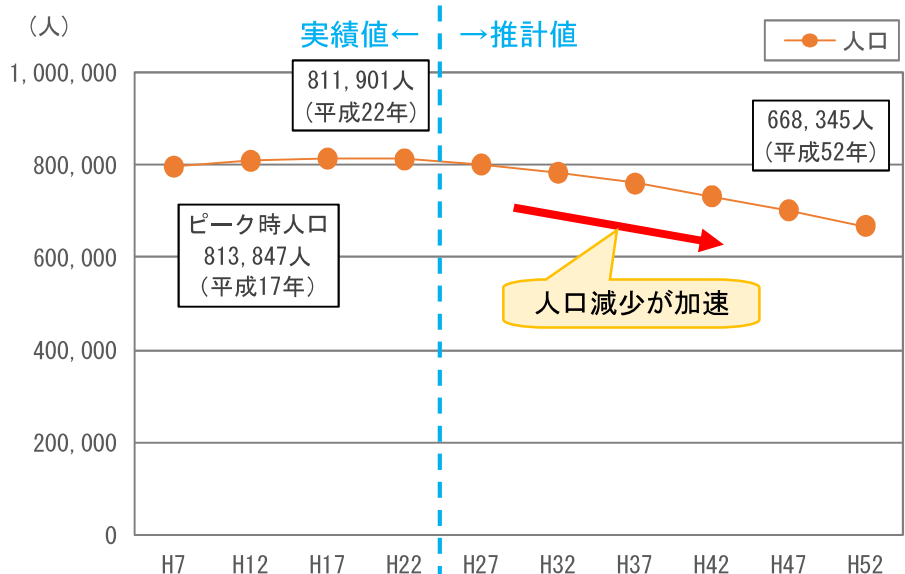


図2-1-1-②【新潟市】人口の動向

(出典：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所 (実績値については現在の市域に合わせた))

2-1-2 人口動態

・社会動態は、増加傾向を維持しているが、近年は自然動態の減少が社会動態の増加を上回り、人口減少に転じている。

[データ解説]

- ・社会動態は、転入が転出を上回る「社会増」ですが、その増加幅は停滞しています。
- ・自然動態は、死亡が出生を上回る「自然減」であり、その減少幅は年々増加しています。
- ・社会動態は、増加傾向を維持していますが、近年は自然動態の減少が社会動態の増加を上回り、人口減少に転じています。

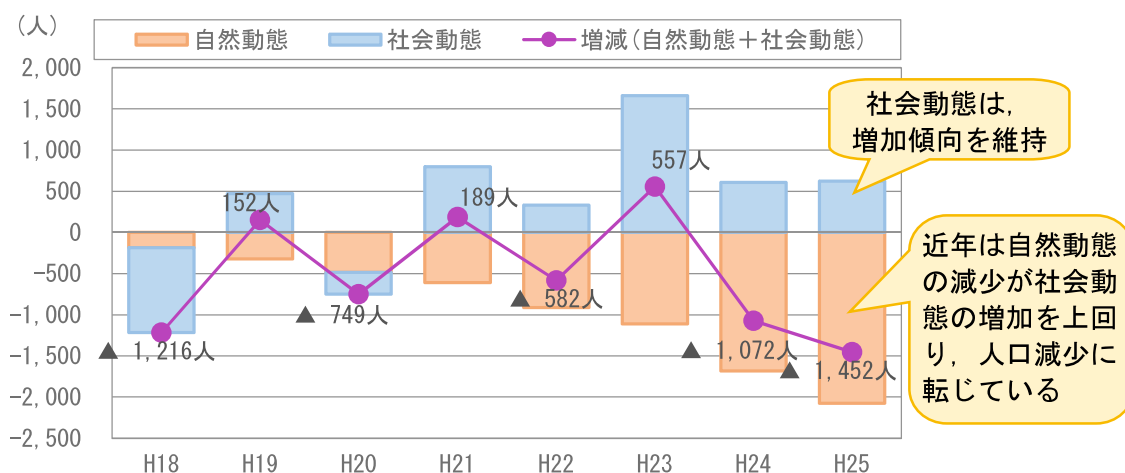


図2-1-2 【新潟市】人口動態 (出典：新潟県人口移動調査)

2-1-3 年齢構成

・高齡化が加速。25年後は、3人に1人以上が高齡者に。

[データ解説]

・引き続き、少子高齡化の傾向が加速し、25年後（平成52年）は、高齡化率が37.3%に達し、3人に1人以上が高齡者になると予想されます。

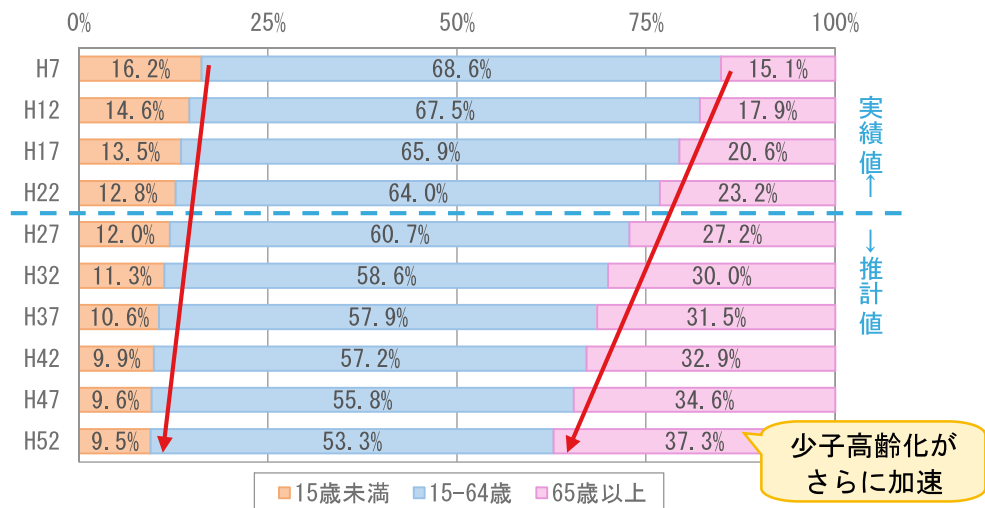


図2-1-3-①【新潟市】年齢階層別人口割合
(出典：国勢調査，国立社会保障・人口問題研究所（実績値については現在の市域に合わせた）)

・後期高齡者が増加傾向。25年後には平成22年比の約1.5倍に。

[データ解説]

・後期高齡者（75歳以上）は、今後増加すると予想されており、25年後（平成52年）には、平成22年比の約1.5倍まで増加すると予想されます。

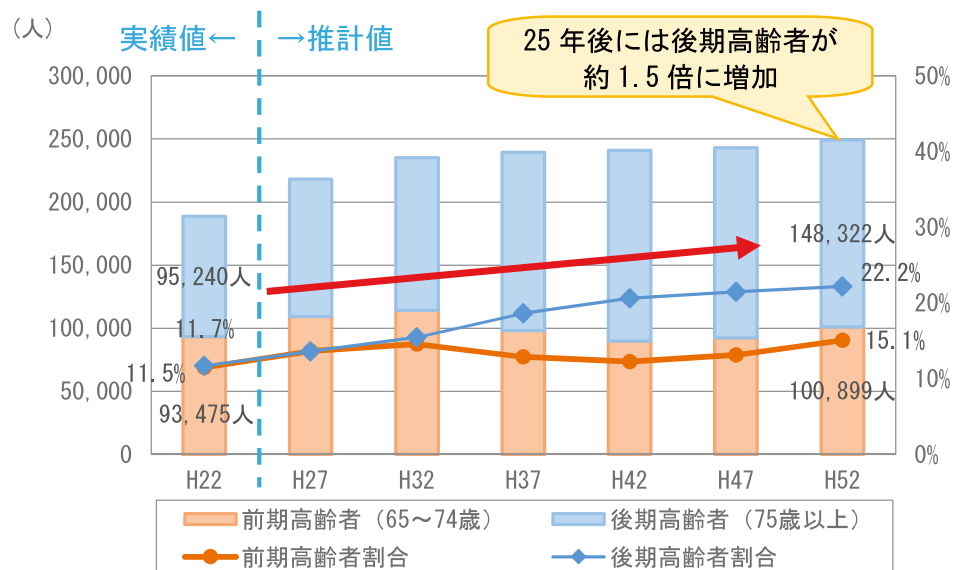


図2-1-3-②【新潟市】前期高齡者・後期高齡者人口
(出典：国勢調査，国立社会保障・人口問題研究所（実績値については現在の市域に合わせた）)

2-1-4 世帯構成

・「**単身**」が増加する一方で「**三世帯同居**」が減少傾向。

[データ解説]

・「**単身世帯**」が増加する一方で「**三世帯同居**」が減少しており、世帯の小規模化が進んでいます。

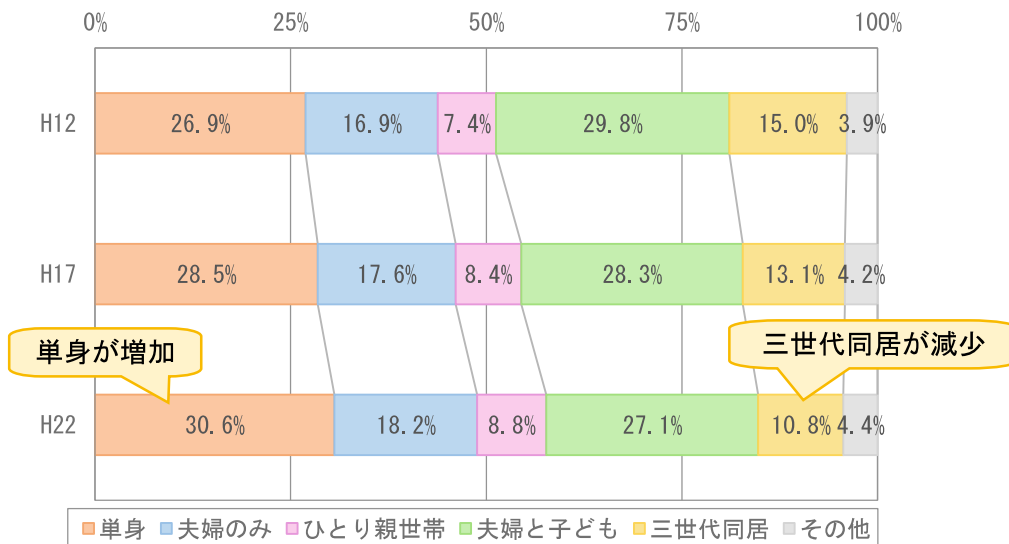


図2-1-4-①【新潟市】家族類型別一般世帯数（出典：国勢調査）

・「**高齢者のみ世帯**」が増加傾向。

[データ解説]

・「**高齢単身世帯**」「**高齢夫婦世帯**」といった「**高齢者のみ世帯**」が増加しています。

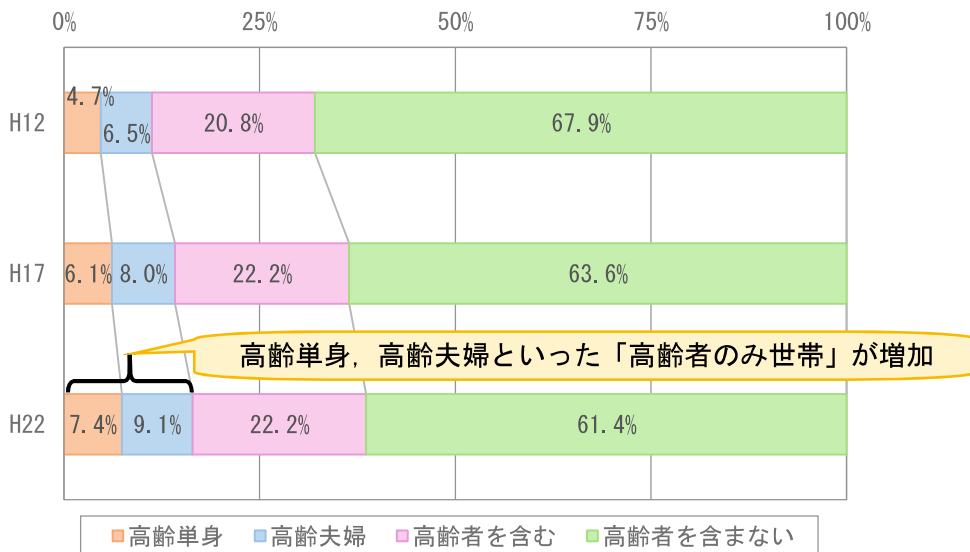


図2-1-4-②【新潟市】高齢者を含む世帯数（出典：国勢調査）

2-1-5 外国人住民

・外国人住民数は、ほぼ横ばい。外国人留学生数は、増加傾向。

[データ解説]

- ・外国人住民数は平成21年をピークに、その後ほぼ横ばいとなっています。
- ・外国人住民は、国籍別では「中国・台湾」が最も多くなっています。
- ・外国人留学生数は、平成20年以降、増加傾向となっています。

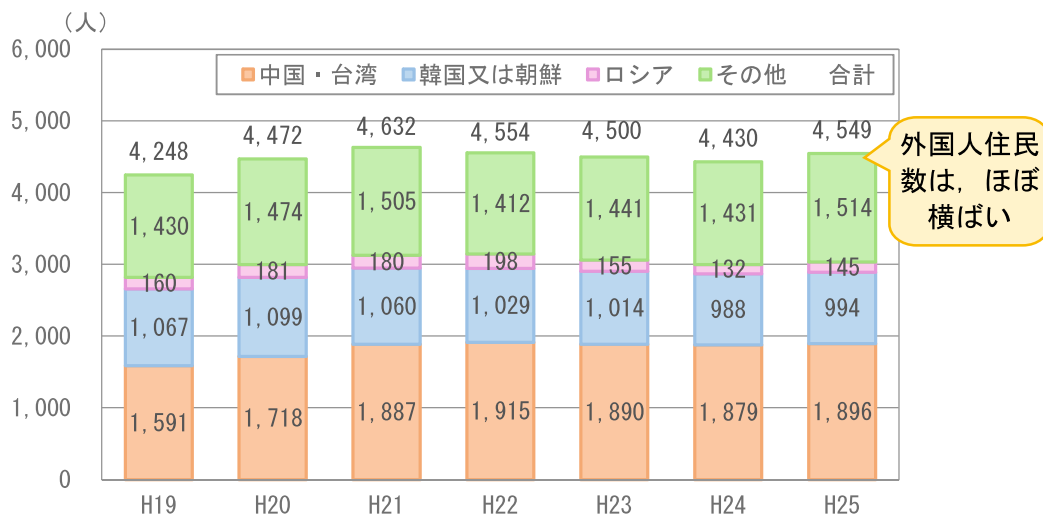


図2-1-5-①【新潟市】外国人住民数

(出典：住民基本台帳（平成23年までは外国人登録者数）)

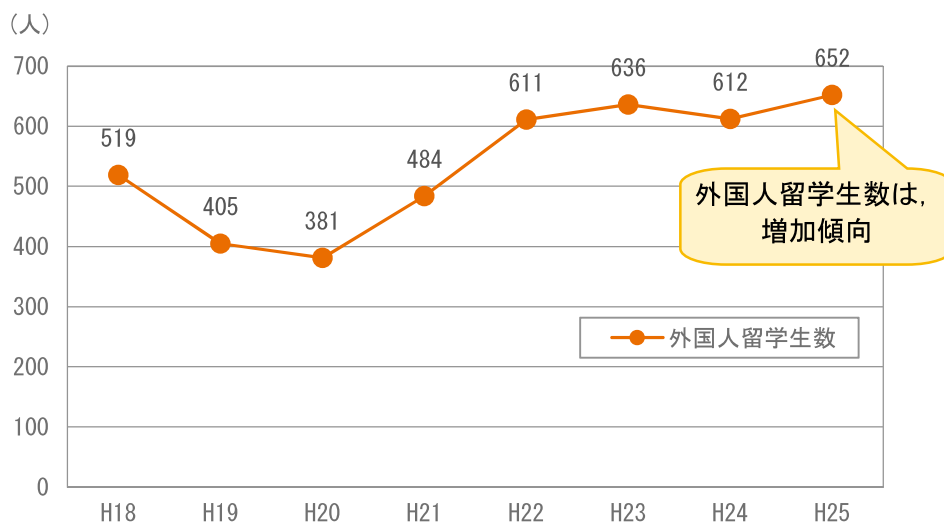


図2-1-5-②【新潟市】外国人留学生数 (出典：新潟市資料)

2-1-6 行政区別の動向

・人口は、「中央区」「西区」「東区」に集中。

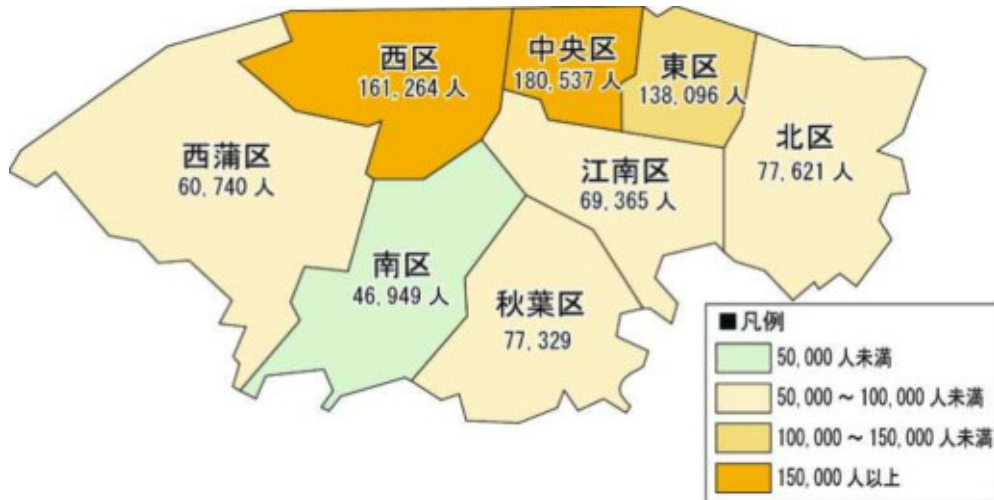


図2-1-6-①【行政区別】人口規模（出典：平成22年国勢調査）

・人口減少は、「西蒲区」「南区」で顕著。平成12～17年から減少傾向が加速。

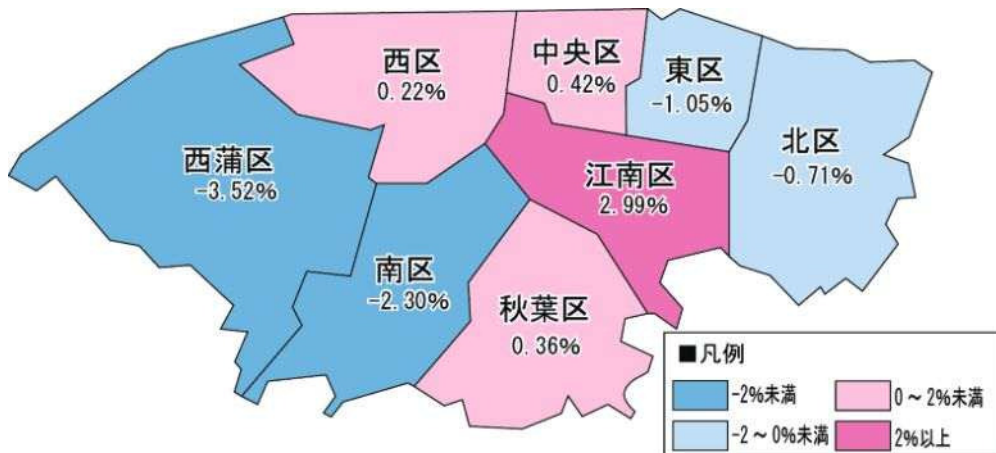


図2-1-6-②【行政区別】人口増減率（平成17～22年）（出典：平成22年国勢調査）

・三世帯同居率は、地域差が大きい（西蒲区，南区で高く，中央区で低い）。

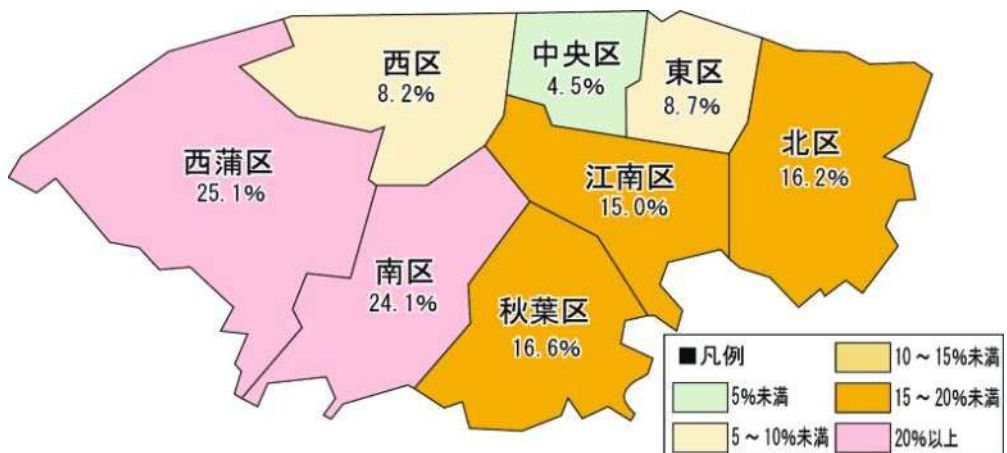


図2-1-6-③【行政区別】三世帯同居率（出典：平成22年国勢調査）

・高齢化率は、「西蒲区」「秋葉区」「南区」で高い。

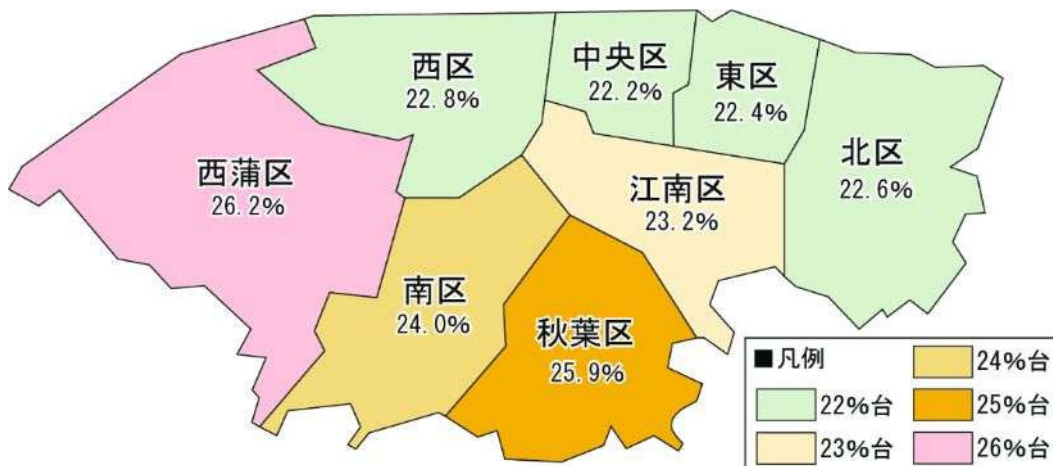


図2-1-6-④【行政区別】高齢化率（出典：平成22年国勢調査）

・高齢者のみ世帯は、「秋葉区」「中央区」「東区」「西区」で多い。

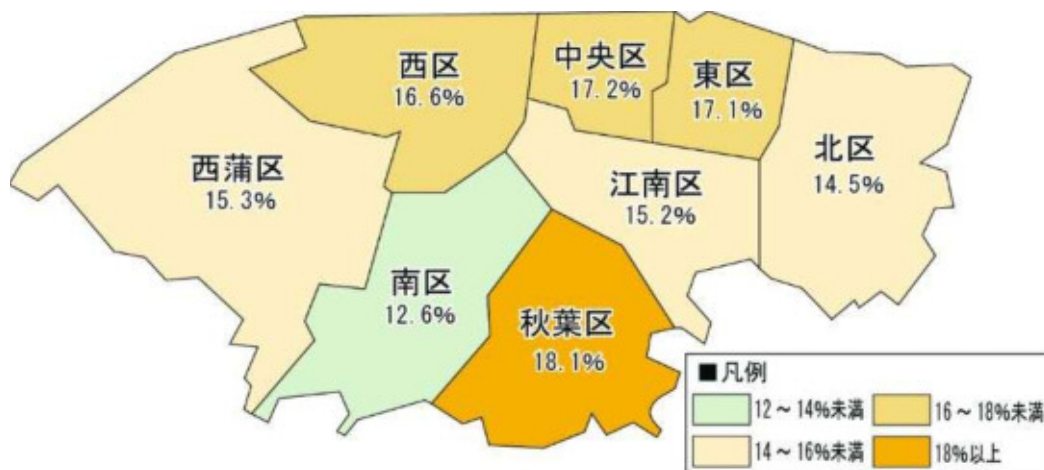


図2-1-6-⑤【行政区別】高齢単身・高齢夫婦世帯の割合（出典：平成22年国勢調査）

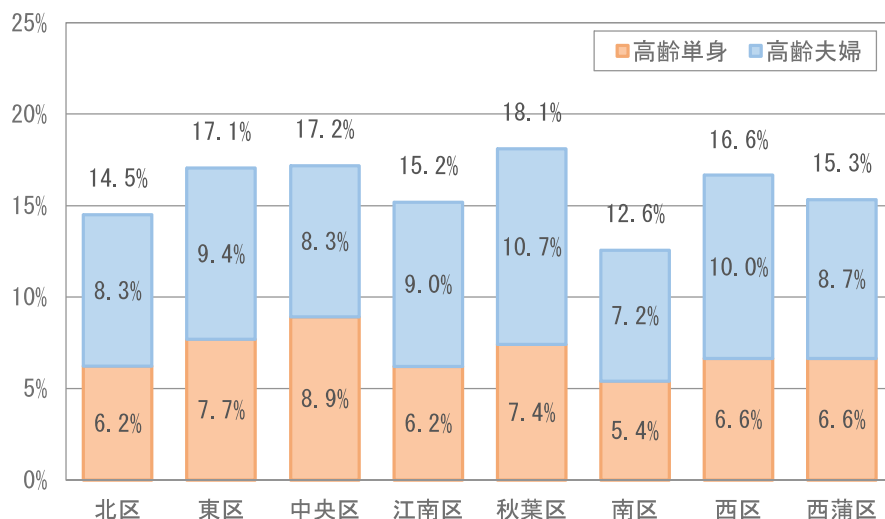


図2-1-6-⑥【行政区別】高齢単身・高齢夫婦世帯の割合（出典：平成22年国勢調査）